

## 第13節 池間島

### 第1項 取り組み概要

本年度は、新たなガイド養成を目的に、集落散策(アイキーミーディー)と野草を使った料理(ピザ作り)体験を行った。当初は看護学生等の研修旅行用コンテンツとして企画した、高齢者の介護体験と在来種に関するスタディーツアーも実施する予定であったが、大きなキャンセルの影響で催行人数に達せず実施する事が出来なかった。

### 第2項 造成プログラム一覧

- 1 アイキーミーディー(島内散策)&野のごちそう作り体験
- 2 高齢化率 47.5%島の介護施設 きゅーぬふから舎で介護体験&在来種の力

### 第3項 実施ツアー一覧

<参加者合計 : 86 名 ( 1 名 ) >

プログラム名	出発日	泊数	宿泊形態	定員	参加者数
アイキーミーディー(島内散策) &野のごちそう作り体験	17/01/12(木)	2泊3日	民泊	20名	19名
	17/01/19(木)	1泊2日	民泊	10名	20名
	17/02/21(火)	1泊2日	民泊	10名	20名
	17/03/06(月)	1泊2日	民泊	10名	27(1)名
高齢化率 47.5%島の介護施設 きゅーぬふから舎で介護体験 &在来種の力	未実施	2泊3日	民泊	10名	0名

※表中の( )内は助成対象外の内数

## 第4項 ツアー概要

### 1. アイキーミーディ(島内散策)&野のごちそう作り体験

ツアー紹介文：

島の名所・旧跡をにぎやかな地元のおばちゃんたちと歩いて周るツアー。希望者は、野鳥がたくさん見られる池間湿原へもお連れします。散策後は島の野草を集め、それを使った調理体験をおこないます。島のおいしい知恵をおみやげにしてください。

行程表：

(2泊3日行程)

日	時間	行程
1 日 目	9:20	集合、航空券を受け取り後、荷物預けを済ませる
	9:35	<b>【結団式】事業説明、諸連絡など</b>
	10:30	那覇空港より[JTA557 便]にて出発
	11:25	宮古空港到着
	12:00	送迎車で池間島へ移動
	12:30	昼食
	13:45	離島振興総合センター集合、コーディネーターと合流
	14:00	<b>【オリエンテーション】</b> 入島式・民家紹介 会場：離島振興総合センター
	14:30	フリータイム
	18:00	夕食  <b>(宿泊：島内民泊)</b>
2 日 目		朝食
		プログラム会場へ移動
	9:00	<b>【モニタープログラム】アイキーミーディ(島内散策)</b>
	10:00	・お茶休憩(お茶を飲みながら簡単な手仕事を体験)
	11:30	終了
	12:00	昼食
		プログラム会場へ移動
	14:00	<b>【モニタープログラム】野のごちそう作り</b>
15:00	・野草を料理	
16:30	終了	
	夕食会場へ移動	
	18:00	<b>【夕食交流会】</b> 会場：離島振興総合センター 終了、宿泊先へ移動 <b>(宿泊：島内民泊)</b>
3 日 目		朝食
	9:00	<b>【振り返りゆんたく会】</b> 会場：離島振興総合センター (意見交換・アンケート記入)
	10:00	終了
	10:30	フリータイム
		昼食
		宮古島空港へ移動
	16:50	宮古空港 JTA カウンター前集合
17:50	宮古空港より[JTA566 便]にて出発	
	18:35	那覇空港到着、解散

(1泊2日行程)

日	時間	行程
1 日 目	7:25	集合、航空券を受け取り後、荷物預けを済ませる
	7:40	<b>【結団式】事業説明、諸連絡など</b>
	8:35	那覇空港より[ANA1721 便]にて出発
	9:25	宮古空港到着
	9:40	送迎車で池間島へ移動
	10:30	離島振興総合センター到着、コーディネーターと合流
	10:45	<b>【オリエンテーション】入島式・民家紹介</b>
	11:00	<b>【モニタープログラム】アイキーミーディ(島内散策)</b>
	12:00	昼食 プログラム会場へ移動
	14:00	<b>【モニタープログラム】野のごちそう作り体験</b> ・野草摘み散策 ・野草を料理 夕食会場へ移動
	18:00	<b>【夕食交流会】</b> 会場：離島振興総合センター 終了、宿泊先へ移動
		(宿泊：島内民泊)
	2 日 目	9:00
11:00		<b>【振り返りゆんたく会】</b> 会場：離島振興総合センター (意見交換・アンケート記入)
12:00		終了 フリータイム 昼食 宮古島空港へ移動
16:40		宮古空港集合
17:40		宮古空港より[ANA1728 便]にて出発
18:25		那覇空港到着、解散

実施写真：



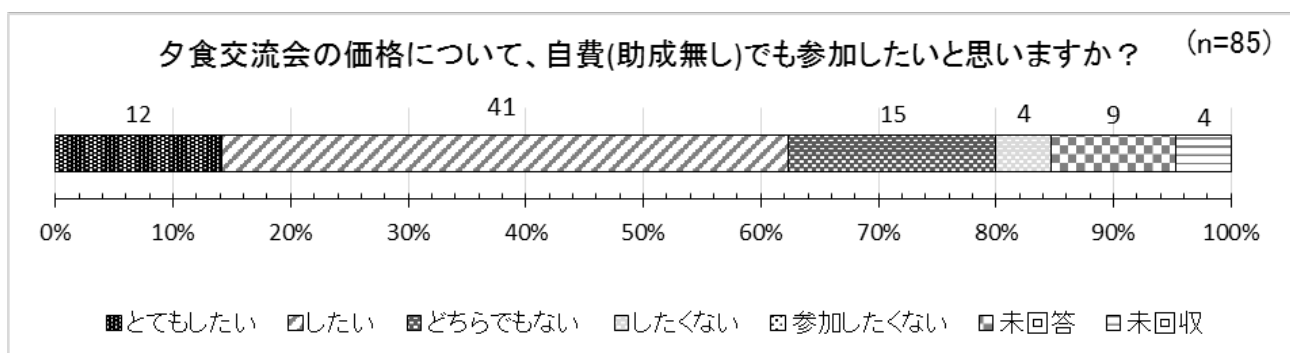
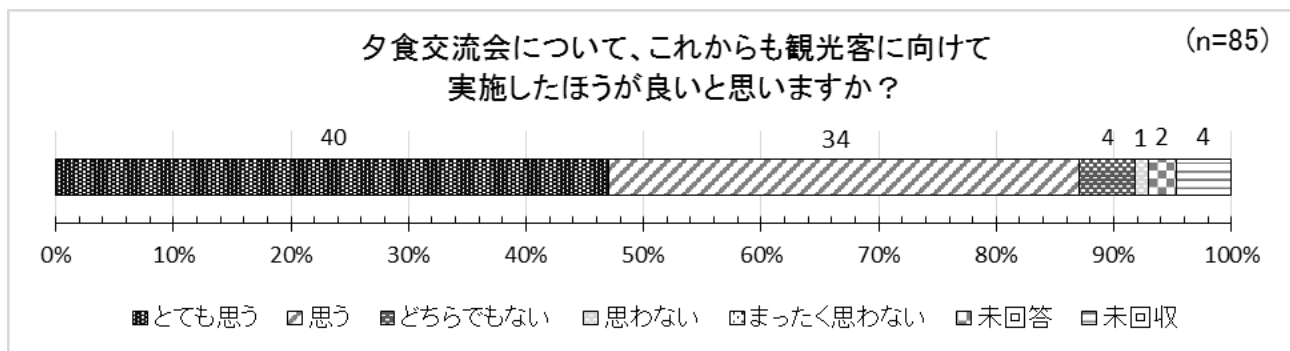
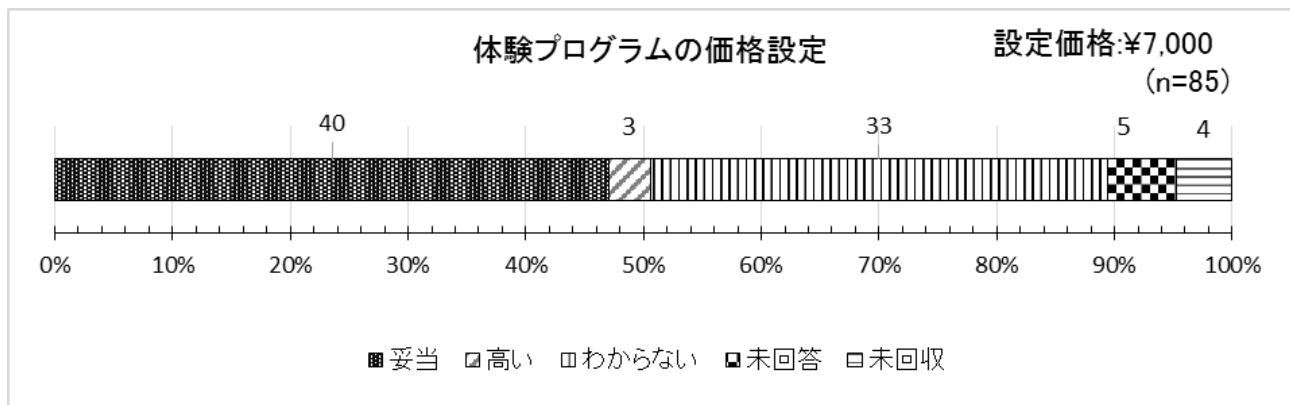
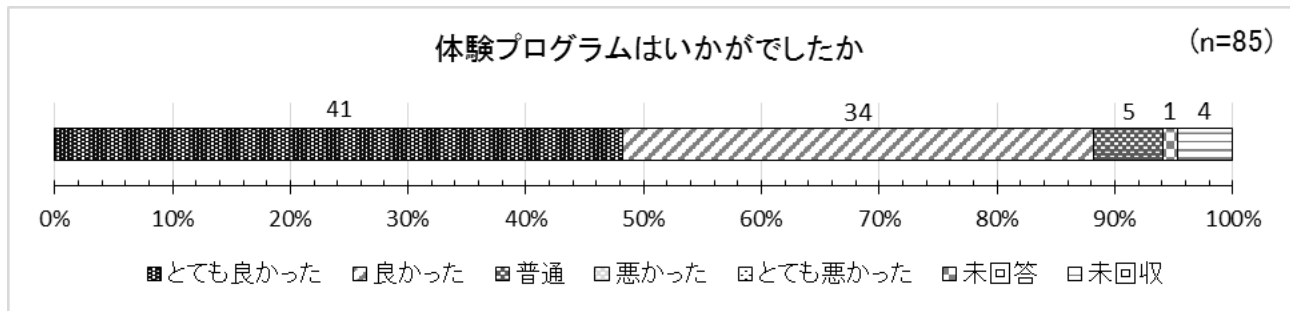
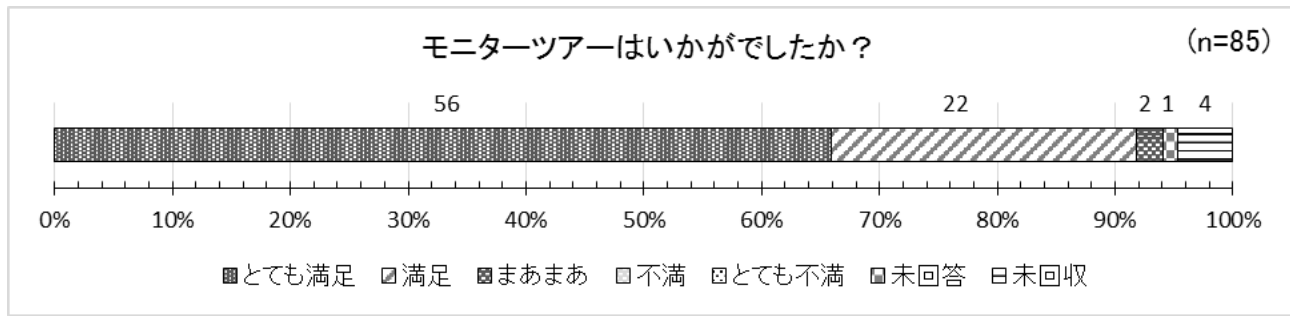
#### ■ 成果

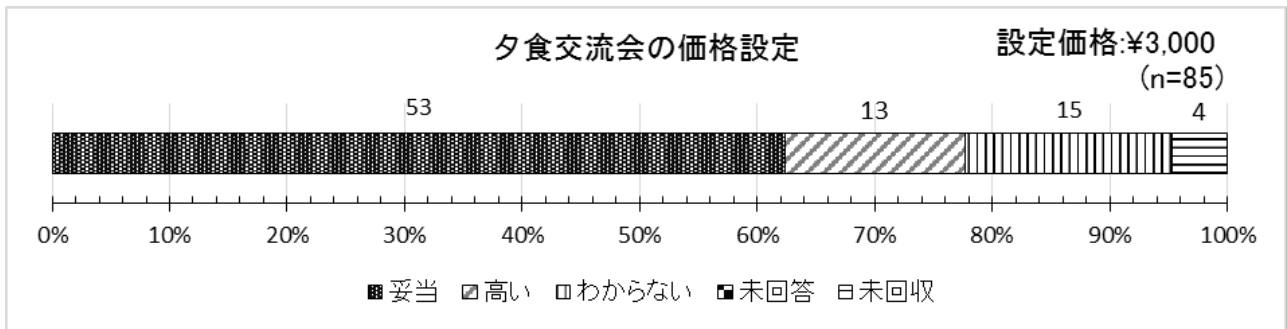
- ・島の野草を収集・調理・食事という流れで食育的要素を取り入れたプログラムを実施できた。

#### ■ 課題

- ・全体工程の説明や、役割分担を明確に行うと尚良いプログラムに成ると思われる。

モニターアンケート結果：



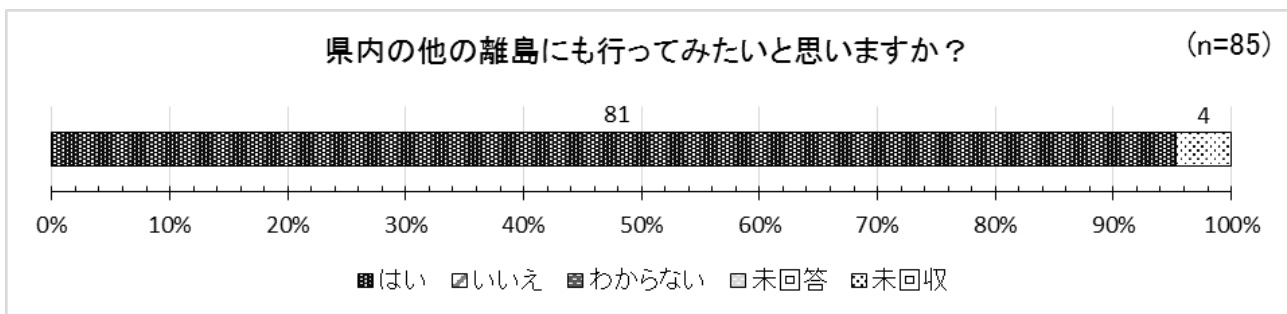
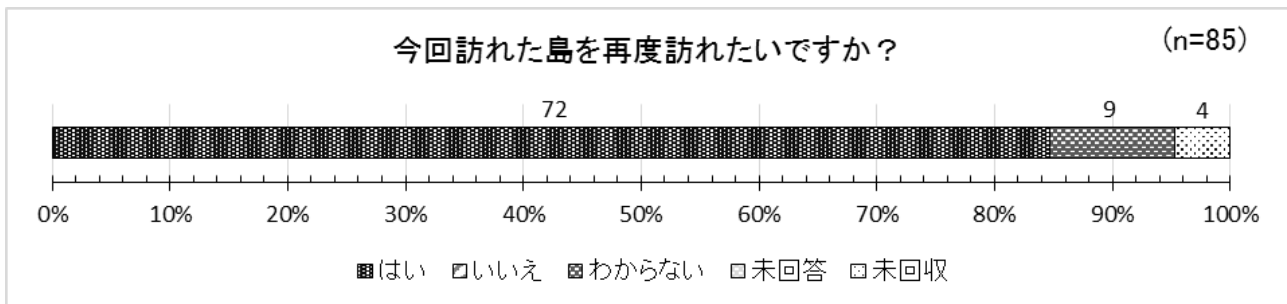
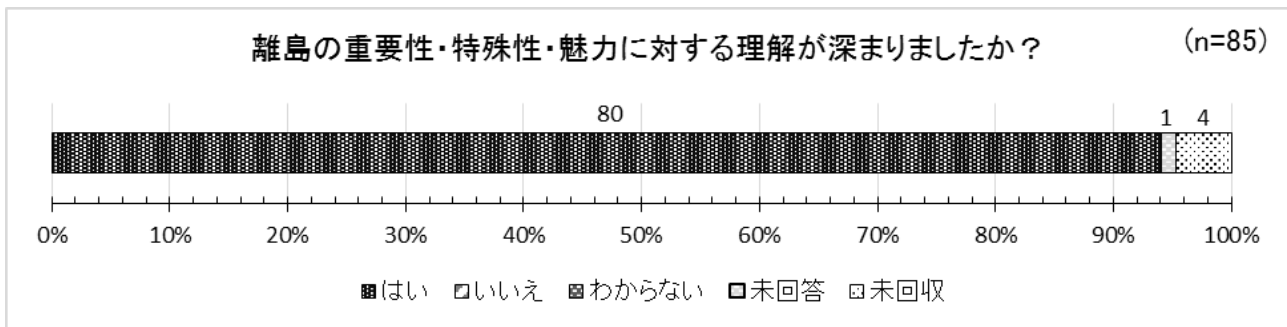


## 2. 高齢化率 47.5%島の介護施設きゅーめふから舎で介護体験&在来種の力(未実施)

ツアー紹介文：

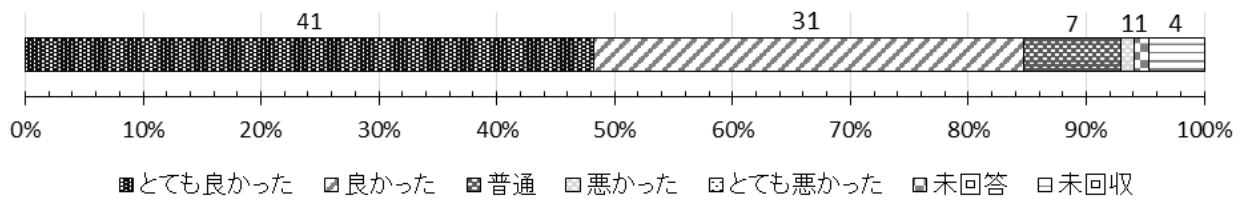
高齢化率 47.5%の超高齢環境。その上に重なる離島苦。そんな島に生まれた小さな福祉施設で考える老いと暮らしのスタディーツアーと、昔から島にあった在来種の豆や樹木の再生活動を支援するスタディーツアーを行います。

## 第5項 島に関するアンケート結果



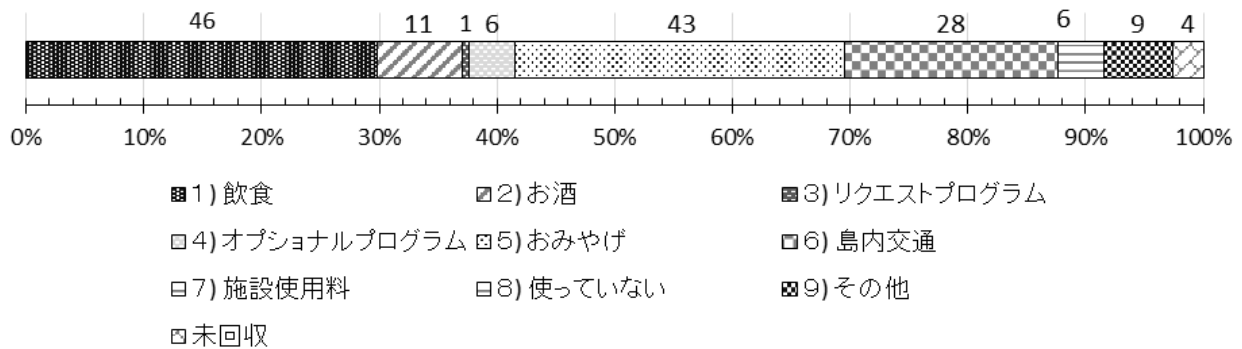
島に着いてからのコーディネート(段取り)はいかがでしたか？

(n=85)



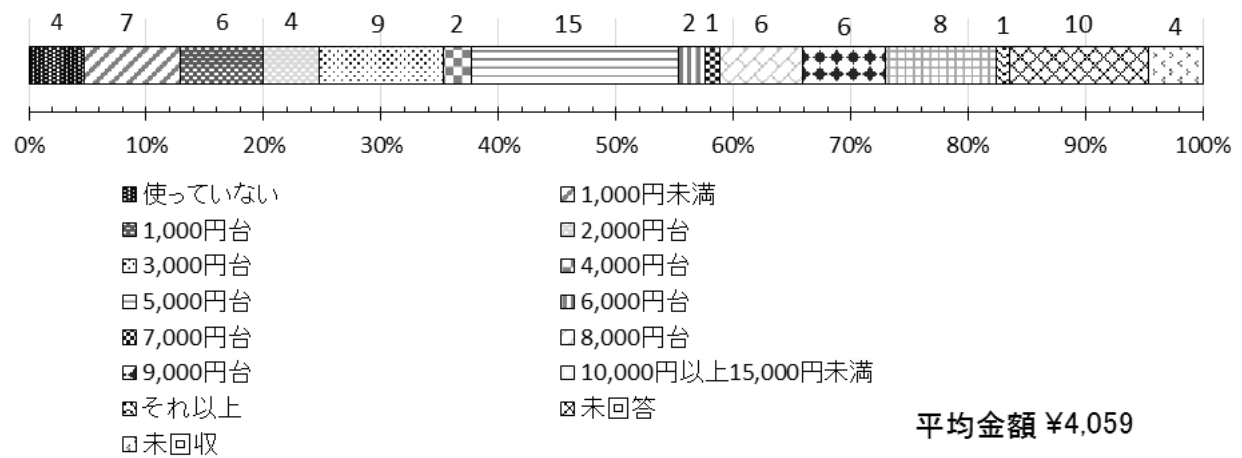
何に対してお金を使いましたか

(※複数回答可)



使用した合計金額

(n=85)



平均金額 ¥4,059

## 第6項 島の声

- ・本事業での大人の受け入れは、これまでに行ってきた子ども達の受け入れとは違って、受入民家がものすごく喜んでいました。
- ・受け入れた参加者が、受入民家と同年代ぐらいの方々が多かったので、これまでの暮らしを振り返って話をしたり、昔の思い出話を共有し合ったりなど、すごく楽しそうに交流を行っていた。
- ・大人の受け入れは共感が生まれるので、今後のリピーター増加にも手ごたえがあった。
- ・「今度は息子家族と一緒に来る」と約束をしている参加者もいたので、とてもうれしい。
- ・今後もこのような受け入れ体制づくりを通して、島の高齢者が安心して楽しく島で暮らせるようにしていきたい。

## 第7項 参加者の声

- ・コーディネーターさんの人柄にひきつけられた。思いやりや気遣い皆が楽しく過ごせるように一人一人対応していた。
- ・島の人の温かさ、宿の方のおもてなし、本当に素晴らしく感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。
- ・まえどまりさんのお話は長かったけど（笑）とても興味を惹かれる話ばかりだったのでもっと聞きたいと思った。
- ・島人との交流で島の良さを実感できた。通りすがりでは、全く知り得ない島の文化に触れることができた。
- ・今度は家族でゆっくり訪れたいです

## 第8項 成果

モニターツアーを活用し、集落散策では新しいガイドの養成に取り組んだ。

夕食交流会は、体験で作ったピザと民泊受入れ民家からの持ち寄り料理で行った。民家さんの料理はとても好評で、それを話題に交流が深まった。参加者からは「次は家族と一緒に来たい」というコメントが多く上がっている。受入れ民家の大人の民泊に対する反応は、良い感触であり以前よりも受け入れに対してフォットワークが軽くなり、受入れる喜びにも繋がっているようである。コーディネーターも今後の発展に期待をしており、大人の受け入れを推進することで、地域活性化への大きな効果があると考えられる。

## 第9項 課題

集落散策(アイキーミーディー)では、聖地近くを歩く事もあるが、立入り禁止の部分とそうではないところの説明をしっかりと行う必要がある。また、“島らしさ”という点で、海の体験プログラムを求める参加者が多いので、今後は既存マリン事業者と連携したオプションプログラムの提示や、天候や安全を考慮した新しいプログラムの実施も検討できるだろう。

宿泊に関して、民泊の場合はその民家の部屋数に応じたグループや性別等で調整を行うので、急な変更等に対応するのが難しい場合がある。連絡調整の体制について予めしっかりと確認を行う必要がある。